

京都大学生協 学生アドバイザー応募説明会



[新学期]

取り組み概要

日時：7/31 (月) 12:15~13:00
8/4 (金) 18:45~19:30
場所：京都大学、Zoom ※ハイブリッド開催
参加者数：7/31 (月) 4名 (内対面4名)
8/4 (金) 8名 (内対面2名)

概要：京都大学生協では、新学期活動にてアドバイザー制度を取り入れています。本説明会は、アドバイザー応募に迷っている人や、説明会を聞いてから決めたい人に向けて実施されました。

大学生協の新学期活動に学生が携わるからこそ

POINT.1

「大学」と「大学生協」の違いを伝える

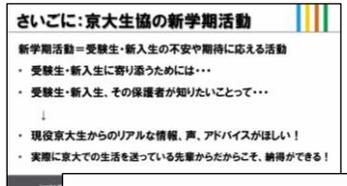


本説明会の冒頭では、活動についての本格的な紹介に入る前に、職員より「京都大学」と「京都大学生協」の違いについて提起がありました。学生にとって混同しがちな「大学」と「大学生協」の相異を明確に説明することで、大学生協とはどんな組織なのかがクリアになっていました。加えて、「協同組合」と「株式会社」の違いについても提起がなされ、大学生協ならではの「自分たちの手でよりよい生活をつくる」という観点が強調して伝えられていました。

POINT.2

「新学期活動」とは何か

本説明会にて募集している学生アドバイザーは、京都大学生協の新学期活動に携わります。POINT 1の終盤では、「京大生協の新学期活動」について、職員より提起があり「現役京大生だからこそ、リアルな情報を届けられる」という点が強調して伝えられていました。学生からも同様に「新学期活動は何か」についての提起が行われ、説明会参加者が身近に受けたであろうサービスを取り上げられていました。「新学期活動」という単語を初めて耳にする参加者にとっても想像がつきやすいようになっていました。




POINT.3

学生による体験談で実際のイメージを掴む



説明会後半では、住まいアドバイザー、新生活アドバイザーそれぞれの学生から活動紹介がありました。住まいアドバイザーは、来場者の住まい探しのサポート、新学期アドバイザーは、入学準備説明会でのプレゼンや、大学生生活準備センター来場者への商品提案などを行います。活動内容に加えて、発表者自身の経験談や、アドバイザーをしてよかったことなども述べられており、活動へのイメージをより膨らませることができていました。また、既に確定している研修日時や、必ず勤務をお願いしたい日についても提示されており、早期の段階から予定を空けておけるような気配りがなされてきました。



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [和田 明日香]
Wada.Asuka@univ.coop